



株式会社菅原ジェネラリスト

株式会社菅原ジェネラリスト様は、香川県丸亀市に本社を置く、社員数250名の海運事業者様です。

同社はタンカー船、貨物船、ガット船などのバリエーション豊富な船舶を保有し、エネルギーや消費財などありとあらゆる製品の海上輸送を行っています。また、船員教育にも力を注いでおり、海に精通する高いレベルの運航技術を備えた、正に海上輸送のエキスパートとも呼べる企業です。

今回、安全管理ご担当者様へ管理者から見た薬物スクリーニング検査の課題感や皮脂拭き取り方式によるスクリーニング検査の感想、メリットについてお伺いしました。

簡単、迅速、高精度な皮脂拭き取り方式の検査方法は、管理者の業務負担軽減と業務スピードの向上を両立し、海上輸送の安全性と確実性を高めるツールです。

管理者として現状の薬物スクリーニング検査に抱いていた課題を教えてください。

これまでの薬物スクリーニング検査は、いつ、だれが、どこで実施したかを、管理することに苦労していました。というのも、当社では検査の対象となる船員が200名以上おり、細かく進捗状況を管理するだけでもかなりの労力を割くこととなります。これは、管理者が行うその他の業務にも支障を来す恐れがあり、改善の必要性を感じていました。

輸送の現場で働く従業員の不安、不満、不便を少しでも解消し、働きやすい環境の整備、構築を通して、輸送の安全を向上させるという業務を担う上では、管理者は現場を理解し寄り添うことが重要であり、自分たちの業務を絶えず見直すことが求められています。

その一方で、利便性ばかりを追求するあまり、業務が疎かになってしまったり、質が低下してしまったりは意味がありません。それぞれの業務の意味や重要性を理解した上で、正しく実施、評価、判断ができるようにするための最適な仕組みの導入、構築が課題となっています。

このような状況の中、ガーゼで皮脂を拭き取ることで簡単に高精度な薬物スクリーニング検査が可能となるツールを知り、導入の検討を始めました。

お使いになられて感じた効果や使い勝手についてお聞かせ下さい。

実際に利用して感じたことは、あらゆる場面でスピード感が格段に向上したという点です。まず、実際にガーゼで皮脂を拭き取るという検体取得の場面では、2、3回首元をこするように拭き取るだけで完了しました。時間にしてももの10秒程度ですので、検査の現場では大きな時間のゆとりが生まれることとなりました。結果的に船員の検査に対する焦りや不安が解消され、心のゆとりも生まれていると感じます。

次にスピード感が増したと感じた場面は、検査結果返却までのスピードです。この検査方式は、検体を送ってから検査結果が返却されるまでおよそ5日程度でした。検査結果については、時に急ぎで必要となるケースもある中で、検体送付から検査結果返却までのスピードにバラつきが無く一定して早いということは、適切な業務遂行に貢献しています。

そして、結果が返却されてからも、確認、保存、管理という非常に重要かつ大切な業務が控えているわけですが、検査結果については、電子媒体で送られてくるため、確認業務もスムーズですし、保管、管理についても煩わしさとは無縁でした。あとは必要に応じて印刷し、船舶に備え付けるだけで完了です。このように管理業務という場面においてもスピード感が増している印象を持っています。

検体採取から検査結果返却、検査結果管理まで、全体を通して早く、そして確実に実施出来ることで、検査者が多い時でも慌てることなく最適な運用方法で進められていると思います。

皮脂拭き取り方式に変えたことのメリットを教えてください。

皮脂拭き取り方式による検査精度が高いことによって、検査に対する信頼性と禁止薬物の使用に対する抑止力、検査を受ける船員の安心感が一層向上した点が挙げられると思います。

この検査方式は、最大で1か月程度前までの禁止薬物の使用有無を検知することが可能なこと、誤検知のリスクが極めて低く安心できるため、検査の質の向上につながっています。これは、「これで非検知であれば、禁止薬物の使用ゼロである」という安全の証明に更なる自信と信頼を与えてくれています。

また、1か月前までの禁止薬物の使用の有無を検知できる能力によって、万が一の使用に対する検知の時間的な範囲が拡大されました。普段から実施している安全教育に加えて、検査範囲が拡大することにより、抑止力が高まっていると感じています。

さらには、検査を受ける船員としても、精度の高い検査方法は安心できると考えているケースがあります。決して現状の検査方法の精度が低いということでは無く、少しでも精度が上がれば、いつも以上に安心して検査を受けることができるという考えかたに基づくものです。検査を受ける側と検査を実施する側の双方が互いに信頼できることは、正しい評価に不可欠なことであり、現場からの評価も高いのではないかと思います。

今後取り組んでいくべき課題やサービスへの期待をお聞かせ下さい。

現在世間のいたるところで人材不足が叫ばれておりますが、海運業界においても例外なく人材の確保は喫緊の重要課題となっております。

当社では業務の見える化と船員への教育を通して、事業の持続性を図っています。そのために必要となるヒト・モノ・コトへの積極的な投資を軸として、船員、船長、管理者が三方よしとなる働き方、環境を推進していくことで、社会経済の発展に物流インフラの面から貢献したいと考えています。

その上で違法薬物のスクリーニング検査やアルコールの検査など人に関する安全の証明は、輸送の安全の一丁目一番地です。事業者から出てくる様々なニーズに柔軟に対応してもらえることを期待しています。



インタビューを終えての感想

今回お伺いした株式会社菅原ジェネラリスト様で印象に残ったことは、率先して課題と向き合い海運業全体の模範になるという考え方でした。船員の方への積極的な労いの声掛けや、船舶の維持管理へのこだわりなど、会社の将来を見据えながら、日々の業務に取り組まれる姿勢に感銘を受けました。

弊社が提供できるサービスは、お客様の業務改善のわずか一部分に過ぎませんが、お客様と一緒に成長できるように、更なる品質、スピード、コストの向上を追求して行きたいと思いました。

株式会社菅原ジェネラリスト

住所：香川県丸亀市港町307番地

TEL：0877-58-1855

URL：<http://sugahara-j.com/>

